

第1回関西支部研修会/CISJ

「Graft lessによる審美修復の基準～New Strategy」

講師：若井広明先生

「歯科インプラント40年の経験談」

講師：小嶋榮一先生

日時：平成25年1月27日(日)

場所：大阪ブリーゼタワー8階研修室



福留 健太郎
(大阪府)



二木 由峰
(広島県)

平成25年度第1回関西支部研修会が1月27日、大阪（梅田）のブリーゼタワー8階研修室にて開催されました。今回は、若井広明先生に「Graft lessによる審美修復の基準～New Strategy～」、小嶋榮一先生に「歯科インプラント40年の経験談」という演

題で御講演頂きました。若井広明先生の午前・午後の講演では抜歯即時インプラント埋入について詳しく講演をして頂きました。

具体的な講義内容は

- ・抜歯後の歯槽骨吸収および骨形成過程について
- ・抜歯即時インプラント埋入後の骨変化
- ・インプラント埋入時期による骨形成過程の相違
- ・インプラントアバットメントコネクションの違いによる応力について
- ・Graft lessでのTreatment planning
- ・インプラント周囲組織を安定させるための条件など多くの内容を症例を通して講演頂き数多くのことを得ることができました。

現在、インプラント治療が非常に身近なものになっていますが、患者様の外科手術に対する不安





は大きいのに変わりなく、今回の講演を通して自分自身もできる限り低侵襲に審美修復を行うための診査・診断・技術をより一層向上させていきたいと思いました。

午前の最後には小嶋榮一先生に40年間取り組まれてこられたインプラント治療の変遷について骨内インプラントおよび骨膜下インプラントの新旧の症例を通してご講演頂きました。

講演を通して小嶋先生の臨床に対しての情熱がとても身に染みました。今回の講演で学ばせて頂いた事を日々の診療に生かせるように取り組んで参ります。ありがとうございました。（福留 健太郎記）



関西支部新年会 第1回関西支部研修会

平成25年1月26日（土）、大阪梅田の九絵屋にて、関西支部新年会が開催されました。

翌日の講師である名誉会長 小嶋榮一先生・若井広明先生もお招きし、副会長 中野喜右人先生、関西支部長 坂根清文先生をはじめ、多数の会員が集まりました。有名人も多く来店する天然くえの料理と美酒を味わい、店主のお話を聞きながら楽しい時間を過ごしました。

私自身も関西支部の会に久々に参加ということもあって、時を忘れる程に大変盛り上がり、お酒もすすむ素晴らしい宴となりました。

翌日1月27日（日）には、第1回関西支部研修会が開催され、若井先生の講義による「Graft lessによる審美修復の基準」が行われました。

また、会員発表として小嶋先生から、ご自身の歴史と日本インプラント臨床研究会の歴史について、非常にわかりやすい発表をいただきました。懐かしい写真等多くのスライドが示され、会の深い中身のある歴史を再認識することができ、大変勉強になりました。

若井先生の講義は、安全で予知性の高いインプラント治療のために必要なものを学ぶことができました。そして、先生のインプラント治療に対する情熱を感じる、素晴らしい講義を受けることができました。

この研修会で得たものを臨床の場で生かしていくよう考えると同時に、この会に参加できたことに感謝の意を表します。

今後も関西支部を盛り上げるべく、できるだけ会に参加したいと思います。ありがとうございました。

（二木 由峰記）

